中医協 総 - 1 - 2 2 . 1 0 . 2 8

臨床検査の保険適用について(令和2年11月収載予定)

	測定項目	測定方法	参考点数	頁数
E 3(新項目)	トリプシノーゲン 2	免疫クロマトグラフィー 法	D 0 0 1 尿中特殊物質定性定量検査 10 ウロポルフィリン 105 点	2

体外診断用医薬品に係る保険適用決定区分及び保険点数(案)

販売名 A Pチェック 保険適用希望企業 ニプロ株式会社

販売名	決定区分	主な使用目的
A Pチェック	E3(新項目)	尿中トリプシノーゲン2の検出 急性膵炎の補助診断

測定項目概要及び保険点数

測定項目	測定方法	保険点数	準用保険点数	
トリプシノーゲン 2	免疫クロマト グラフィー法	105点	D 0 0 1 尿中特殊物質定性定量検査 10 ウロポルフィリン	

留意事項案

- ・本検査を実施するに当たっては、急性膵炎を疑う医学的根拠について、診療報酬明細書の 摘要欄に記載すること。
- ・本検査と区分番号 D 0 0 7 に掲げる「血液化学検査」の 1 アミラーゼ、6 リパーゼ、14 アミラーゼアイソザイム、45 トリプシン及び区分番号 D 0 0 9 に掲げる「腫瘍マーカー」の 7 エラスターゼ 1 を合わせて実施した場合にはいずれか主たるもののみ算定する。

[参考]

企業の希望保険点数

販売名	保険点数	準用保険点数		
A Pチェック	147点	D007-37 心臓由来脂肪酸結合蛋白(H-FABP)定性		

市場規模予測(ピーク時)

予測年度:10年度

本体外診断用医薬品使用テスト数:62,879/年

予測販売金額:0.67億円/年

製品概要

1 販売名	A P チェック			
2 希望業者	ニプロ株式会社			
3 使用目的	尿中トリプシノーゲン2の検出 急性膵炎の補助診断			
	製品特徴 出典∶企業提出資料			

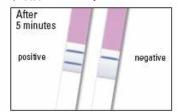
• 本品は尿を検体として、膵酵素であるトリプシノーゲン2を免疫クロマトグラフィー法で検出する体外診断用医薬品である。



1. 黄色の浸漬部を尿 検体に浸す



2.約10~20秒後,ス ティックを引き上げ,正 確に5分間水平に静置 する



3.判定窓の判定ラインの有無を目視により判定する

1本:陰性 2本:陽性

臨床上の有用性

- 尿試験紙タイプの定性検査であることから、特別な設備、装置、測定技能が不要である。また、検査時間は10分以内と迅速性にも優れる。
- 国内で行われた臨床性能試験において、本品は他の膵酵素とほぼ同等の正診率を示した。

測定マーカー	感度	特異度	陽性的中率	陰性的中率
本品	82.9%	94.4%	77.3%	96.0%
総アミラーゼ	90.2%	91.0%	69.8%	97.6%
P-アミラーゼ	100%	78.0%	51.3%	100.0%
リパーゼ	95.1%	88.7%	66.1%	98.7%
トリプシン	90.2%	83.1%	55.2%	97.4%
エラスターゼ1	95.1%	90.4%	69.6%	98.8%
尿アミラーゼ	73.2%	94.9%	76.9%	93.9%

4 構造・原理